

第30回 全道U-15フットサル選手権大会

札幌ブロック予選 開催要項

1. 主 旨 日本フットサル界の将来を担うジュニアユース年代のフットサル技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、第30回全道U-15フットサル選手権大会の札幌ブロック代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 第30回 全道U-15フットサル選手権大会札幌ブロック予選
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人札幌地区サッカー協会、NPO 法人札幌フットサル連盟
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会、札幌市教育委員会、一般財団法人札幌市体育協会
6. 期 日 2018年11月10日(土)、11日(日)
7. 会 場 札幌市内中学校体育館
8. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。))に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2003年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① JFAに「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2003年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 本大会の地区予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 本大会地区予選を経て、所轄の地区協会が認めたチームであること。
 - (6) 下記(公財)北海道サッカー協会フットサル大会登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合 : 登録料 2,000 円
 - ② サッカーチームの場合 : 登録料 4,000 円
9. 参加チームとその数 札幌地区予選を勝ち抜いた12チームとする。ただし、札幌地区予選の出場チーム数によっては、16チームの場合もあり得る。
10. 大会形式
 - (1) 1次ラウンドを3チームリーグ×4、2次ラウンドを1次ラウンドの各リーグ1位4チームの4チームリーグで行う。16チームの場合は、トーナメント方式で行う。
 - (2) 2次ラウンド上位3位までのチームが北海道大会に進出する。16チームの場合は、トーナメント方式上位3位までのチームが北海道大会に進出する。
 - (3) リーグ戦の順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決

定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ PK方式(1チーム3名による3本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)により決定する。

11. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) 使用球は、フットサル用4号ボール(各チーム1個持ち寄り)とする。
- (2) 交代要員の数は、9名以内とする。登録20名中14名(先発5名+交代要員9名)まで印をつけることができるエントリー用紙は監督会議で配布される。
- (3) ベンチに入ることのできる人数は12名以内(交代要員9名、役員3名以内)とする。試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(4) ユニフォーム

- ① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、2016年4月1日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋

- ・GKグローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
 - ・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cmから8cmに変更)
 - ・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離
- ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑦ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑧ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

(5) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

- (6) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (7) 試合時間
24 分間(前後半各 12 分間)のランニングタイムとする。また、ハーフタイムのインターバルは、2 分間とする(前半終了から後半開始前まで)。
- (8) 競技時間内で勝者が決しない場合
 - ① リーグ戦は引き分けとする
 - ② トーナメント方式は PK 方式により決定する。
 - ③ トーナメント方式の準決勝戦・決勝戦においては、10 分間(前後半各 5 分間)のランニングタイムの延長戦を行い、それでも決しない場合は、同 PK 方式で勝者を決定する。
- (9) タイムアウトは適用しない。

13. 懲 罰

- (1) 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。トーナメント方式の場合は、本大会の終了のときにのみ、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(ただし、第 30 回全道 U-15 フットサル選手権大会に出場するチームはこの大会で行うこと。)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

14. 参 加 料

参加料 6,000 円(消費税込)

15. 参 加 申 込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。
- (2) 参加申込は所定の参加申込書(Excel)、プライバシーポリシー同意書に必要事項を記入し、期日までに申込先(A)へ E-mail で送付すること。(ファイル名はチーム名とすること。)
- (3) 参加料 6,000 円(消費税込)は、1 次ラウンド(大会初日)の会場で納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を申込先(B)へ郵送こと。なお、2018 年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 参加申込締切日 2018 年 11 月 5 日(月)17 時まで(厳守)
- (6) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。
- (7) 申込先 (A) (一社)札幌地区サッカー協会
〒064-0931 札幌市中央区中島公園 1-5
札幌市中島体育センター内 E.mail: taikai-sfa@sfa-rc.net
TEL: 011-531-7553 FAX: 011-531-7553
・懲罰処分についてのアンケート
(B) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター内
TEL: 011-825-1110 FAX: 011-825-1101

16. 組 合 せ

会場チームを考慮し、監督会議で抽選のうえ決定する。

17. 帯同審判 (1) 審判員については、帯同制による相互審判とする。4級以上の公認フットサル審判員(1名以上)の氏名・級等を参加申込書帯同審判欄に記入のこと。今秋のフットサル審判員4級新規講習受講者で登録番号不明の場合は、登録番号欄に講習受講日を明記のこと。
(2) 帯同審判員は、役員(監督を含む)と兼ねることができる。
18. 監督会議 (1) 日時：2018年10月16日(火) 19時から
※地区予選監督会議と同時に開催
(2) 会場：札幌コンベンションセンター201・202会議室
札幌市白石区東札幌6条1丁目
19. 開会式 (1) 日時：2018年10月16日(火) 監督会議終了後
※地区予選監督会議と同時に開催
(2) 会場：札幌コンベンションセンター201・202会議室
札幌市白石区東札幌6条1丁目
20. 表彰
及閉会式 (1) (2次ラウンド)上位3位までのチームに表彰状を授与する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、2次ラウンド(決勝戦)終了後に試合会場で行う。
21. 負傷及び
事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
22. その他 (1) マッチコーディネーションミーティング
各試合競技開始時間の60分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員とマッチコーディネーションミーティングを行う。このミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、選手証の確認、諸注意事項の説明等を行う。
(2) 選手証
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を、持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
(3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
(4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
(6) 上位3位(2次ラウンド)までのチームには、2018年12月8日(土)~9日(日)、釧路湿原の風アリーナで開催される第30回 全道U-15フットサル選手権大会兼JFA第24回 全日本U-15フットサル選手権大会北海道代表決定戦への参加を義務づける。

以上